

日本臨床一般検査学会

第16回 学術集会 第22回 スキルアップ講習会

今こそ伝えたい！臨床一般検査の実力 ～現在から未来に向けて～

会 期：2025年8月23日(土)～24日(日)

会 場：愛知医科大学（480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1）

主催：一般社団法人 日本臨床一般検査学会

後援：愛知県、愛知県教育委員会、長久手市、（公社）愛知県医師会、（一社）東名古屋医師会、
（公社）愛知県臨床検査技師会、（一社）岐阜県臨床検査技師会、（一社）石川県臨床衛生検査技師会、
（一社）富山県臨床検査技師会、（一社）静岡県臨床衛生検査技師会、（一社）三重県臨床検査技師会
予定

第16回日本臨床一般検査学会

演題募集：一般検査分野（過去に発表した内容も可）

資 格：当会会員に限る（会員登録方法は学会HPを参照ください）

発表時間：発表7分、質疑2分

抄録提出：演題登録および抄録の提出は、学会HPの「学会演題募集」タブよりお進みください。

演題・抄録締切：2025年6月22日（日）まで

*優秀発表演題には学会長賞が授与されます。

第22回スキルアップ講習会

*認定一般検査技師認定更新指定研修会 申請中 2日間参加者のみ

学 会 長：佐伯 仁志 （独立行政法人 国立病院機構 舞鶴医療センター）
実行委員長：長岡 史晃 （愛知医科大学）
副実行委員長：山口 京子 （愛知医科大学病院）
同：岡 有希 （岐阜大学附属病院）
同：蜂須賀 大輔 （鈴鹿医療科学大学）
事務局 長：井上 千聖 （中部大学）

参加案内

定員・参加費（テキスト代込み）

2日間参加（100名） 14,000円

1日目のみ参加（100名） 8,000円

学会のみ参加（20名） 2,000円

参加申込：学会HPまたはQRコードからお申込み下さい。

HP：<http://ippankensagakkai.kenkyuukai.jp/>

*申し込みより2週間以内に参加費振込がない場合は、キャンセルとさせていただきます。

*申し込み後にキャンセルする場合は、必ず事務局までメールにてご連絡ください。

*スキルアップ講習会や学会等の当会主催の事業・企画に参加する場合は、会員登録が必要です。

会員登録は当会HPから手続きできます。5年会費は1,000円（入会金含む）です。

申込期限：2025年5月2日（金）～ 2025年7月25日（金）

参加申し込み
QRコード



1日目 2025年8月23日(土)

第16回日本臨床一般検査学会の部

1	9:00-9:05 (5分)	開会の辞 日本臨床一般検査学会 副会長 修文大学 医療科学部 岩崎 卓識 第16回日本臨床一般検査学会 大会長 独立行政法人 国立病院機構 舞鶴医療センター 佐伯 仁志
2	9:10-10:30 (80分)	学会発表(発表7分、質疑2分) 第1会場 7題 第2会場 7題
3	10:40-11:30 (50分)	学会長講演 司会 愛知医科大学 医学部 感染・免疫学講座 長岡 史晃 講師 独立行政法人 国立病院機構 舞鶴医療センター 佐伯 仁志
4	11:40-12:00 (20分)	ランチョンセミナー1
5	12:00-12:20 (20分)	ランチョンセミナー2
6	12:30-14:10 (100分)	シンポジウム「糸球体型赤血球の起源に迫る」 司会 愛知医科大学病院 中央臨床検査部 山口 京子 西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 臨床検査室 堀田 真希 講師 (検査) 「糸球体性血尿は『糸球体型赤血球』なのか? ～赤血球形態の判定が困難であった RPGN 症例について～」 日本大学病院 臨床検査部 服部 亮輔 (検査) 「赤血球円柱陽性尿における赤血球形態の検証とその評価」 一般社団法人 日本臨床一般検査学会 名誉会長 稲垣 勇夫 (医師) 愛知医科大学病院 腎臓・リウマチ膠原病内科 教授 石本卓嗣

第22回スキルアップ講習会の部

7	14:20-14:45 (25分)	開講式 一般社団法人 日本臨床一般検査学会 代表理事会長 藤田医科大学 医療科学部 病態システム解析医学分野 藤田医科大学病院 臨床検査部 星 雅人 授賞式 学会長賞 独立行政法人 国立病院機構 舞鶴医療センター 佐伯 仁志 伊藤機一賞 伊藤機一賞記念会 会長 稲垣 勇夫
8	14:50-15:40 (50分)	尿検査講座:「排尿機能から考える尿沈渣」 司会 順天堂大学 医療科学部 臨床検査学科 宿谷 賢一 講師 藤田医科大学病院 臨床検査部 長嶋 和子 〔症例報告〕 「診療支援につながった薬剤結晶報告と教育活動の取り組み」 講師 筑波メディカルセンター病院 臨床検査科 鈴木 裕絵
9	15:40-16:00 (20分)	コーヒープレイク
10	16:00-16:45 (45分)	穿刺液検査講座: 司会 独立行政法人 国立病院機構 舞鶴医療センター 佐伯 仁志 講師 済生会松山病院 検査部 渡辺 智昭 〔症例報告〕 講師 済生会松山病院 検査部 渡辺 智昭
11	16:55-17:40 (45分)	寄生虫検査講座:「衛生動物の基本的な鑑別法」 司会 神戸大学医学部附属病院 検査部 大沼 健一郎 講師 藤田医科大学病院 臨床検査部 石川 敬 〔症例報告〕 「当院で経験したアメーバ赤痢の一例」 講師 彦根市立病院 医療技術局 臨床検査科 山田 真以
13	17:40-18:00 (20分)	ナイトセミナー

情報交換会

23日(土) プログラム終了20分後

2日目 2025年8月24日（日）

14	9:00-9:10 (10分)	説明、諸連絡	
15	9:10-10:30 (80分)	穿刺液実習（グループA） 小グループによる体腔液細胞鑑別をおこないます。 ・計算盤によるサムソン染色された体腔液の3分類実習 ・メイギムザ染色標本による体腔液細胞の鑑別実習（細胞分類、良悪判定）	寄生虫実習（グループB） 未経験者と経験者グループに別れて鏡検指導を行います。 未経験者グループ：ディスカッション顕微鏡を用いて虫卵等の特徴を詳しく説明します。 経験者グループ：各サンプル毎に添付された解説を参考に、回遊式で鏡検を実施します。
16	10:40-12:00 (80分)	寄生虫実習（グループA） 前半の寄生虫実習と同様の内容です	穿刺液実習（グループB） 前半の穿刺液実習と同様の内容です
17	12:10-12:30 (20分)	ランチョンセミナー3	
18	12:30-12:50 (20分)	ランチョンセミナー4	
19	13:00-14:00 (60分)	尿沈渣実習（グループA） チュートリアル基礎編 担当講師より基本的から特殊的な成分について、無染色およびS染色標本による形態学的な特徴からの鑑別と関連性のある成分について説明します。 形態学的な特徴および鑑別の仕方をグループワークで共有する実習です。	尿沈渣実習（グループB） チュートリアル応用編 担当講師から症例が提示され、排出された各種成分の形態学的特徴から成分を同定し病態および疾患を類推します。 さらに、担当医へのアドバイスサービス、提案など、アウトプットの仕方をグループワークで共有する実習です。 ディスカッション顕微鏡による指導もあります。
20	14:10-15:10 (60分)	尿沈渣実習（グループA） 前半の応用編と同様の内容です	尿沈渣実習（グループB） 前半の基礎編と同様の内容です
21	15:20-15:30 (10分)	閉講式 日本臨床一般検査学会 代表理事会長 星 雅人	

【当日の注意事項】

2日目は対面での実習となります。検体を取り扱うため、白衣を必ず持参してください（手袋は会場で準備します）。発熱や咳などの症状を認めた場合は当日の参加はご遠慮ください。